



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

広域農業基盤整備管理調査

大野川上流地区原大利調圧水槽用水補給水源調査業務

積算書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務					
業務別業務名: 原大調圧水槽用水補給水源調査業務 (調査)						
コード	名称 (規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S02111	トラック[クレーン装置付]					
	トラック[クレーン装置付] ペーパトラック3~3.5t積 2.9t吊		時間	523		歩A・単A
	*** S単-2号 ***					
S02115	運転手 (特殊)					
	運転手 (特殊)		人	25,400		歩A・単A
	*** S単-3号 ***					
S16001	ボートポンプ[油圧式]					
	ボートポンプ[油圧式] 、5.5kW級、運転1日当たり算出		日	24,200		歩A・単A
	*** S単-4号 ***					
S16002	グラウトポンプ[単筒複動ピストン式]					
	グラウトポンプ[単筒複動ピストン式] 、吐出量30~70L/min、交替制補正対象外、運転1日当たり算出		日	2,885		歩A・単A
	*** S単-5号 ***					
S62031	【機械ボーリング (地質調査用)】					
	【機械ボーリング (地質調査用)】 土質ボーリング (オールコア)、φ66、砂・砂質土、80m超100m以下、鉛直下方		m	22,310		歩A・単A
	*** S単-6号 ***					
S62031	【機械ボーリング (地質調査用)】					
	【機械ボーリング (地質調査用)】 岩盤ボーリング (オールコア)、φ66、中硬岩、80m超120m以下、鉛直下方		m	53,820		歩A・単A
	*** S単-7号 ***					
S62031	【機械ボーリング (地質調査用)】					
	【機械ボーリング (地質調査用)】 岩盤ボーリング (オールコア)、φ66、硬岩、80m超120m以下、鉛直下方		m	63,480		歩A・単A
	*** S単-8号 ***					
S62036	【足場仮設】					
	【足場仮設】 平坦地足場、高さ0.3m以下、80m超120m以下		箇所	74,470		歩A・単A
	*** S単-9号 ***					
S62037	【準備及び跡片付け】					
	【準備及び跡片付け】		業務	305,000		歩A・単A
	*** S単-10号 ***					
S62047	【地盤情報検定費】					
	【地盤情報検定費】 A検定		本	2,000		歩A・単A
	*** S単-11号 ***					
S63001	調査業務基準日額					
	調査業務基準日額 0.50人、0.50人、0.50人、0日、0.5日		式	33,475		歩A・単A
	*** S単-12号 ***					
S63006	調査労務 (直接人件費内業)					
	調査労務 (直接人件費内業)		式	311,600		歩A・単A
	*** S単-13号 ***					
S63009	調査労務 (直接人件費外業)					
	調査労務 (直接人件費外業)		式	224,000		歩A・単A
	*** S単-14号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成 1、A-4、300、5cm、0		式	4,641		歩A・単A
	*** X単-1号 ***					
X63005	旅費交通費 (調査外業宿泊用)					
	旅費交通費 (調査外業宿泊用) ライトバン、0.50日、2日、2時間		式	4,985		歩A・単A
	*** T単-1号 ***					
T00011	電気検層					
			m	6,178		歩A・単A
	*** T単-2号 ***					
T00015	調査ボーリング資機材搬入・搬出					
			回	20,551		歩A・単A

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務

業務別業務名: 原大調圧水槽用水補給水源調査業務(調査)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S02111	トラック[クレーン装置付]		時間		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	トラック[クレーン装置付] ペー스트トラック3~3.5t積 2.9t吊			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M03105 ペー스트トラック3~3.5t積 2.9t吊		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	523円		深夜時間:0.0		
M03105	トラック[クレーン装置付] ペー스트トラック3~3.5t積 2.9t吊	1.000	時間	523	523	
	合計				523	算出数量 1.000 各単位
	単価				523	
	*** S単-2号 ***					
S02115	運転手(特殊)		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	運転手(特殊)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01021 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	25,400	25,400	
	合計				25,400	算出数量 1.000 人
	単価				25,400	
	*** S単-3号 ***					
S16001	ボ-リングマシ[油圧式]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ボ-リングマシ[油圧式] ,5.5kW級,運転1日当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード<<単位が時間のみ>> 2)機械コード(同上)	M12003 M12003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)機械損料算出区分 4)運転1日当たり運転時間(T)	運転1日当たり算出 8.0時間		深夜時間:0.0		
	5)運転日に対する供用日の割合(YC)	1.40				
	6)単価計上区分	機械損料等のみ				
	7)岩石補正区分	岩石補正なし				
	10)燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品を計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	- -				
M12003	ボ-リングマシ[油圧式] 5.5kW級	1.000	日	24,200	24,200	
	合計				24,200	算出数量 1.000 各単位
	単価		各単位		24,200	
Y00001	単位					
	*** S単-4号 ***					
S16002	グ-ラトボ-ン[単筒複動ピ-スト式]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	グ-ラトボ-ン[単筒複動ピ-スト式] ,吐出量30~70L/min,交替制補正対象外,運転1日当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード<<単位が日のみ>> 2)機械損料算出区分	M10082 運転1日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	8.0 1.63		深夜時間:0.0		
	5)単価計上区分	機械損料のみ				
	8)燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	9)交替制補正区分	交替制補正対象外				
M10082	グ-ラトボ-ン[単筒複動ピ-スト式] 吐出量30~70L/min	1.630	供用日	1,770	2,885	
	合計				2,885	算出数量 1.000 各単位
	単価		各単位		2,885	
Y00001	単位					

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務

業務別業務名: 原大調圧水槽用水補給水源調査業務(調査)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-5号 ***					
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1,000	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オールコア), φ66, 砂・砂質土, 80m超100m以下, 鉛直下方					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)作業区分	土質ボーリング(オールコア)				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)孔径区分	φ66				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)土質区分	砂・砂質土				
	5)せん孔深度	80m超100m以下				
	6)せん孔方向	鉛直下方				
A30087	土質ボーリング(オールコアボーリング 深度50m以下) φ66mm 砂・砂質土 鉛直下方	1.150	m	19,400	22,310	
	合計				22,310	算出数量 1.000 m
	単価		m		22,310	
R04041	地質調査技師 外業	0.100	人	56,000	5,600	
R04042	主任地質調査員 外業	0.200	人	43,800	8,760	
R04043	地質調査員 外業	0.200	人	34,100	6,820	
	*** S単-6号 ***					
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1,000	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 岩盤ボーリング(オールコア), φ66, 中硬岩, 80m超120m以下, 鉛直下方					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)作業区分	岩盤ボーリング(オールコア)				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)孔径区分	φ66				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	4)岩区分	中硬岩				深夜時間:0.0
	5)せん孔深度	80m超120m以下				
	6)せん孔方向	鉛直下方				
A30022	岩盤ボーリング(深度50m以下) φ66mm 中硬岩 鉛直下方	1.150	m	46,800	53,820	
	合計				53,820	算出数量 1.000 m
	単価		m		53,820	
R04041	地質調査技師 外業	0.170	人	56,000	9,520	
R04042	主任地質調査員 外業	0.330	人	43,800	14,454	
R04043	地質調査員 外業	0.330	人	34,100	11,253	
	*** S単-7号 ***					
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1,000	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 岩盤ボーリング(オールコア), φ66, 硬岩, 80m超120m以下, 鉛直下方					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)作業区分	岩盤ボーリング(オールコア)				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)孔径区分	φ66				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	4)岩区分	硬岩				深夜時間:0.0
	5)せん孔深度	80m超120m以下				
	6)せん孔方向	鉛直下方				
A30023	岩盤ボーリング(深度50m以下) φ66mm 硬岩 鉛直下方	1.150	m	55,200	63,480	
	合計				63,480	算出数量 1.000 m
	単価		m		63,480	
R04041	地質調査技師 外業	0.170	人	56,000	9,520	
R04042	主任地質調査員 外業	0.330	人	43,800	14,454	
R04043	地質調査員 外業	0.330	人	34,100	11,253	
	*** S単-8号 ***					
S62036	【足場仮設】		箇所		1,000	歩A 当たり算出
	【足場仮設】 平坦地足場, 高さ0.3m以下, 80m超120m以下					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務					
業務別業務名:原大調圧水槽用水補給水源調査業務(調査)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)施工区分 2)規格 3)深度区分	平坦地足場 高さ0.3m以下 80m超120m以下		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30130	平坦地足場 板材足場(0.3m以下)	1.100	箇所	67,700	74,470	
	合計				74,470	算出数量 1.000 箇所
	単価		箇所		74,470	
R04042	主任地質調査員 外業	0.250	人	43,800	10,950	
R04043	地質調査員 外業	0.500	人	34,100	17,050	
	*** S単-9号 ***					
S62037	【準備及び跡片付け】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【準備及び跡片付け】			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)準備及び跡片付け	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30141	準備及び跡片付け	1.000	業務	305,000	305,000	
	合計				305,000	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		305,000	
R04041	地質調査技師 外業	1.000	人	56,000	56,000	
R04042	主任地質調査員 外業	1.000	人	43,800	43,800	
R04043	地質調査員 外業	0.500	人	34,100	17,050	
	*** S単-10号 ***					
S62047	【地盤情報検定費】		本		1.000 本	歩A 当たり算出
	【地盤情報検定費】 A検定			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)検定区分	A検定		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30171	地盤情報検定費 A検定	1.000	本	2,000	2,000	
	合計				2,000	算出数量 1.000 本
	単価				2,000	
	*** S単-11号 ***					
S63001	調査業務基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	調査業務基準日額 0.50人,0.50人,0.50人,0日,0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地質調査技師の人数	0.50人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)主任地質調査員の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	3)地質調査員の人数	0.50人				
	4)打合せ日数	0.000日				
	5)往復移動日数	0.500日				
R04041	地質調査技師	0.250	人	56,000	14,000	
R04042	主任地質調査員	0.250	人	43,800	10,950	
R04043	地質調査員	0.250	人	34,100	8,525	
	合計				33,475	算出数量 1.000 式
	単価		式		33,475	
	*** S単-12号 ***					
S63006	調査労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務

業務別業務名: 原大調圧水槽用水補給水源調査業務(調査)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	調査労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地質調査技師の人数	4.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)主任地質調査員の人数	2.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地質調査員の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
R04041	地質調査技師	4.000	人	56,000	224,000	
R04042	主任地質調査員	2.000	人	43,800	87,600	
	合計				311,600	算出数量 1.000 式
	単価		式		311,600	
	*** S単- 13号 ***					
S63009	調査労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	調査労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地質調査技師の人数	2.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)主任地質調査員の人数	1.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地質調査員の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
R04041	地質調査技師 外業	2.000	人	56,000	112,000	
R04042	主任地質調査員 外業	1.000	人	43,800	43,800	
R04043	地質調査員 外業	2.000	人	34,100	68,200	
	合計				224,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		224,000	
	*** S単- 14号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 300, 5cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	1.000		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分 A-4	A-4		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)枚数区分(枚)	300		深夜時間:0.0		
	4)厚さ区分 5cm	5cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43446	報告書焼付代(コピー) A-4以下 300枚	1.000	部	4,050	4,050	
P43542	簡易加除式ファイル A 4縦型幅5cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	591	591	
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				4,641	算出数量 1.000 式
	単価		式		4,641	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務

業務別業務名: 原大調圧水槽用水補給水源調査業務(調査)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** X単一1号 ***					
X63005	旅費交通費 (調査外業宿泊用)		式		1.000	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (調査外業宿泊用) ライトバン, 0.50日, 2日, 2時間			時間の制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 交通機関区分	ライトバン		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 高速道路往復料金 (税別)	0		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 鉄道往復料金 [全員分合算] (税別)	0		深夜時間: 0.0		
	4) バス往復料金 [全員分合算] (税別)	0				
	5) 船舶往復料金 [全員分合算] (税別)	0				
	6) 航空往復料金 [全員分合算] (税別)	0				
	7) 往復移動日数	0.50日				
	8) ライトバン使用日数	2日				
	9) 時間区分	2時間				
	10) 地質調査技師外業日数	16.560日				
	11) 主任地質調査員外業日数	28.990日				
	12) 地質調査員外業日数	29.640日				
	13) 宿泊料金 1人当料金 (税別)	0円				
	14) 宿泊手当 1人当料金 (税別)	0円				
M28121	ライトバン [ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	156	1,685	
	合計				4,985	算出数量 1.000 式
	単価		式		4,985	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務

業務別業務名:原大調圧水槽用水補給水源調査業務(調査)

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
*** T単-1号 ***						
T00011	電気検層		m		100.000 m	歩A 当たり算出
Y00001	1. 人件費					
S63009	調査労務(直接人件費外業)	1.000	式	224.000	224.000	S単 13号
S63006	調査労務(直接人件費内業)	1.000	式	311.600	311.600	S単 12号
Y00001	2. 材料費					
P96004	ケーブル損耗 100m当り	1.000	式	11.000	11.000	
P96005	ゾンデ損耗 100m当り	1.000	式	8.000	8.000	
Y00004	雑品	0.050		19.000	950	
Y00001	3. 機械経費					
P96006	電気検層器 損料	1.000	日	35.000	35.000	
S16001	ボーリングマシン[油圧式] ,5.5kW級,運転1日当たり算出	1.000	日	24.200	24.200	S単 3号
S16002	クワットポンプ[単筒複動ピストン式] ,吐出量30~70L/min,交替制補正対象外,運転1日当たり算出	1.000	日	2.885	2.885	S単 4号
Y00001	4. 動力費					
P96007	軽油・油脂 電気検層	0.010		19.950	200	
	合 計				617.835	算出数量 100.000 m
	単 価		m		6.178	
*** T単-2号 ***						
T00015	調査ボーリング資機材搬入・搬出		回		1.000 回	歩A 当たり算出
S02115	運転手(特殊)	0.650	人	25.400	16.510	S単 2号
P34028	軽油 JIS1. 2号 スタンド	14.840	L	137	2.033	
S02111	トラック[クレーン装置付] ペースタック3~3.5t積 2.9t吊	3.840	時間	523	2.008	S単 1号
	合 計				20.551	算出数量 1.000 回
	単 価		回		20.551	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務

業務別業務名:原大調圧水槽用水補給水源調査業務(調査(解析))

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S62040	【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】 0,1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	0		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤ボーリング本数	1		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
A30153	資料整理とりまとめ 一般調査業務費	0.880	業務	106,000	93,280	
	合計				93,280	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		93,280	
*** S単-2号 ***						
S62041	【断面図等の作成(一般調査業務費)】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【断面図等の作成(一般調査業務費)】 0,1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	0		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤ボーリング本数	1		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
A30155	断面図等の作成 一般調査業務費	0.880	業務	106,000	93,280	
	合計				93,280	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		93,280	
*** S単-3号 ***						
S62042	【既存資料の収集・現地調査】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【既存資料の収集・現地調査】 0,1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	0		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤ボーリング本数	1		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
A30164	既存資料の収集・現地調査<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	0.900	業務	113,000	101,700	
	合計				101,700	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		101,700	
*** S単-4号 ***						
S62043	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】 0,1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	0		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤ボーリング本数	1		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
A30165	資料整理とりまとめ<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	0.880	業務	90,000	79,200	
	合計				79,200	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		79,200	
*** S単-5号 ***						
S62044	【断面図等の作成(解析等調査業務)】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【断面図等の作成(解析等調査業務)】 0,1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	0		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤ボーリング本数	1		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
A30166	断面図等作成<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	0.880	業務	87,900	77,352	
	合計				77,352	算出数量 1.000 業務

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務

業務別業務名: 原大調圧水槽用水補給水源調査業務 (調査(解析))

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		業務		77,352	
	*** S単- 6号 ***					
S62045	【総合解析とりまとめ】		業務		1,000 業務	歩A 当たり算出
	【総合解析とりまとめ】 0,1,0~3種			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	0		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤ボーリング本数	1		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)試験種目数	0~3種		深夜時間:0.0		
A30167	総合解析とりまとめ<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	0.940	業務	486,000	456,840	
	合 計				456,840	算出数量 1,000 業務
	単 価		業務		456,840	
	*** S単- 7号 ***					
S62046	打合せ (地質調査用)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (地質調査用) 着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.46日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)打合せ	着手前・最終		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)主任技師人数	1.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師 (A) 人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 (B) 人数	0.00人				
	5)打合せ日数	0.500日				
	6)往復移動日数	0.460日				
R04003	主任技師	0.960	人	66,900	64,224	
R04004	技師 (A)	0.960	人	59,600	57,216	
R04005	技師 (B)	0.000	人	48,500	0	
	合 計				121,440	算出数量 1,000 回
	単 価		回		121,440	
	*** S単- 8号 ***					
S62046	打合せ (地質調査用)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (地質調査用) 中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.5日,0.46日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)打合せ	中間		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)主任技師人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師 (A) 人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 (B) 人数	1.00人				
	5)打合せ日数	0.500日				
	6)往復移動日数	0.460日				
R04003	主任技師	0.000	人	66,900	0	
R04004	技師 (A)	0.960	人	59,600	57,216	
R04005	技師 (B)	0.960	人	48,500	46,560	
	合 計				103,776	算出数量 1,000 回
	単 価		回		103,776	
	*** S単- 9号 ***					
S62048	計画準備		業務		1,000 業務	歩A 当たり算出
	計画準備 計上する			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)計画準備	計上する		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04003	主任技師 内業	1.500	人	66,900	100,350	
R04004	技師 (A) 内業	2.500	人	59,600	149,000	
R04005	技師 (B) 内業	2.500	人	48,500	121,250	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区原大調圧水槽用水補給水源調査業務

業務別業務名: 原大調圧水槽用水補給水源調査業務 (調査(解析))

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04006	技師 (C) 内業	2.000	人	40,300	80,600	
	合計				451,200	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		451,200	
	*** S単- 10号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容			一般工種・解析等調査業務 着手前・最終		
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.46日				
	9)宿泊区分			通勤により打合せ		
	10)交通機関区分			ライトバン		
	11)高速道路往復料金 (税別)	0円				
	12)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金1人当料金 (税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金 (税別)	0円				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	156	1,685	
	合計				3,645	算出数量 1.000 回
	単価		回		3,645	
	*** S単- 11号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容			一般工種・解析等調査業務 中間		
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.46日				
	9)宿泊区分			通勤により打合せ		
	10)交通機関区分			ライトバン		
	11)高速道路往復料金 (税別)	0円				
	12)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金1人当料金 (税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金 (税別)	0円				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	156	1,685	
	合計				3,645	算出数量 1.000 回
	単価		回		3,645	

令7年度広域農業基盤整備管理調査
大野川上流地区原大利調圧水槽用水補給水源調査業務

特 別 仕 様 書

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条

令和7年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区原大利用圧水槽用水補給水源調査業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「地質・土質調査業務共通仕様書」によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

第1-2条

本業務は、国営大野川上流土地改良事業において建設された、原大利用圧水槽の敷地内において、水源調査を行うものである。

(場所)

第1-3条

本業務において対象とする場所は、熊本県阿蘇郡産山村大字大利用地内で、別紙位置図に示すとおりである。

(一般事項)

第1-4条

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業実施のための土地の立入り等は、地質・土質調査業務共通仕様書第1-15条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。
なお、現場立入りにあたっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-5条

- 1 管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりとする。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木、農業農村工学 建設－土質及び基礎 応用理学－地質
	農業	農業土木、農業農村工学
	建設	土質及び基礎
	応用理学	地質

博士	当該業務に関する学術部門	—
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	—
	地質	—
	土質及び基礎	—

2 予算決算及び会計令第 85 条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

（配置技術者の確認）

第 1-6 条

共通仕様書第 1-10 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1-11 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

(1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。

なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

(2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

（保険加入）

第 1-7 条

受注者は、共通仕様書第 1-38 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第 2 章 作業内容

（作業項目及び数量等）

第 2-1 条

本業務における作業項目及び数量等は、次表（以下の調査数量表という。）のとおりとする。

作業項目	数量	備考
ボーリング調査		
ボーリング(φ 6 6)	9 0 m	

電気検層	90m	
足場仮設(平坦地足場)	1式	0.3m以下
解析等調査業務	1式	

(作業の留意点)

第2-2条

作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

1. 地質調査作業

(1) ボーリング調査

- ① ボーリング調査の調査方法は、共通仕様書第3-3条に基づくものとする。
- ② ボーリング成果は、共通仕様書第1-17条に基づき、地盤情報を別途定める検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けた上で、発注者が指定する地盤情報データベースに登録しなければならない。
なお、検定の申込にあたり、地盤情報の公開・利用の可否について、発注者と協議を行うこととする。
- ③ 対象地質については下表のとおりを想定している。
なお、掘進長については、90mを予定しているが孔内水位の状況により、変更することがある。

砂質土(m)	軟岩 I (m)	中硬岩(m)	硬岩(m)	計(m)	ボーリング口径
22.0	—	48.0	20.0	90.0	66mm

(2) 電気検層

測定は連続測定とし、電極間隔は原則として、0.5mと1.0mの2種類とする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第2-3条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」(URL

「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」) に記載する基準を用いた信性憑確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならぬ。
- (3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い
- 1) 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。
- なお、上記 1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。
- (4) 写真の納品
- 受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。
- なお、受注者は納品時に
- URL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)
のチェックシステム(信憑性チェックツール) 又はチェックシステム(信憑性チェックツール) を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。
- (5) 費用
- 機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、間接調査費に含まれる。

第3章 貸与資料

(貸与資料)

第3-1条

貸与資料は次表のとおりである。

資料名	数量	備考
令和4年度国営造成施設緊急整備対策調査大野川上流地区桜町ファームポンド用水補給水源調査業務	1式	

(貸与資料の取扱い)

第3-2条

第3-1条に示す貸与資料の取扱いは、次のとおりとする。

- (1) 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分留意しなければならない。

(2)貸与資料の使用に当たっては、その適用について監督職員の指示を受けるものとする。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条

共通仕様書第1-9条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手の段階

第2回 中間打合せ（電気検層完了段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第1-10条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条

成果物を共通仕様書第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

(1) 成果物の電子媒体（CD-RもしくはDVD-R） 正副2部

(2) 成果物の出力 1部(電子媒体の出力（A4）、市販のファイル綴じで可)

(成果物の提出先)

第5-2条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県阿蘇郡産山村大字山鹿 2084-5（大蘇ダム管理所）

九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 大蘇ダム管理所駐在

第6章 契約変更

(契約変更)

第 6-1 条

業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第 2-1 条に示す「作業項目及び数量等」及び第 2-3 条に示す「作業の留意事項」に変更が生じた場合。
- (2) 第 4-1 条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (3) 第 5-1 条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (4) 履行期間の変更が生じた場合。
- (5) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (6) その他

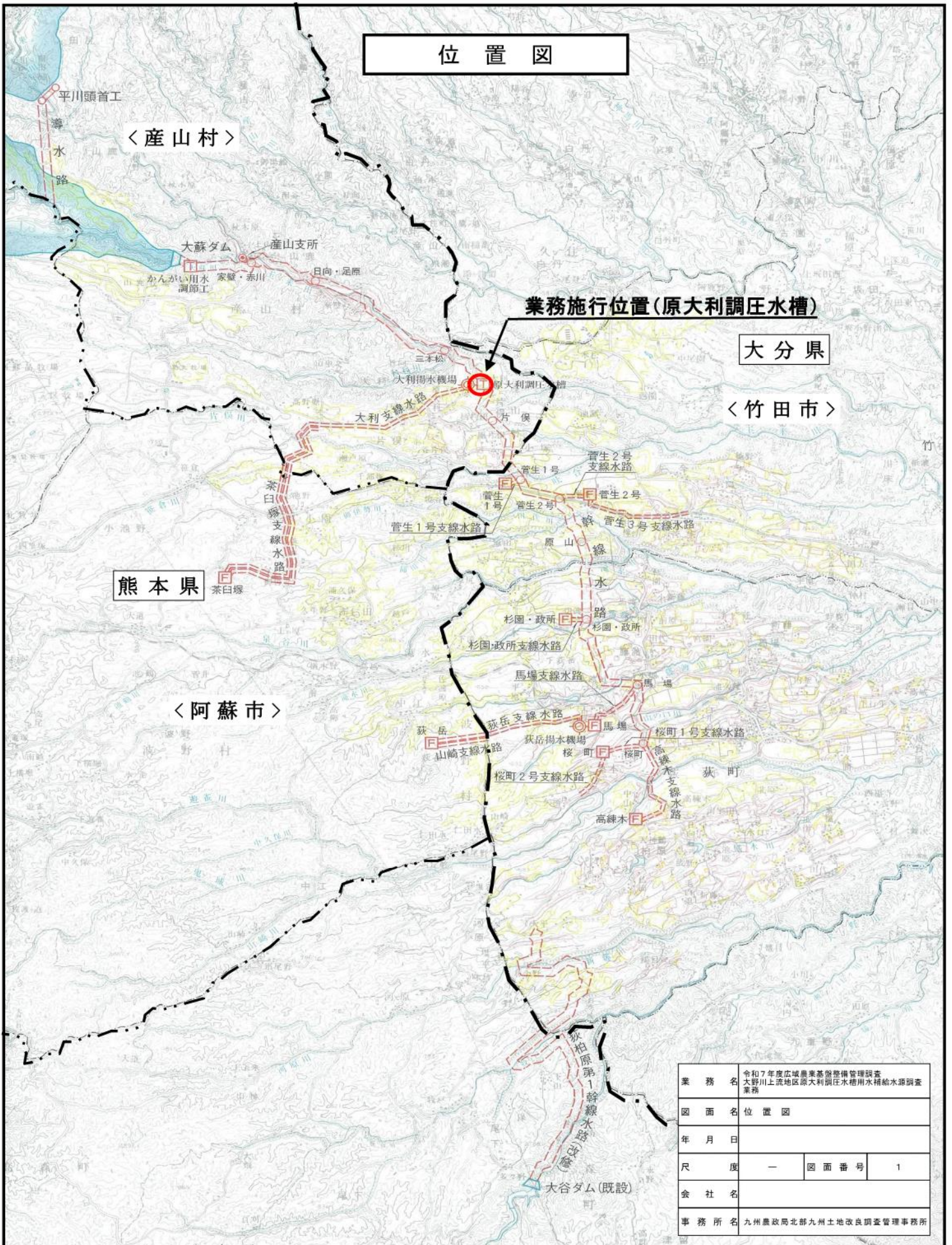
第 7 章 定めなき事項

(定めなき事項)

第 7-1 条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

位置図



業務施行位置(原大利調圧水槽)

大分県

竹田市

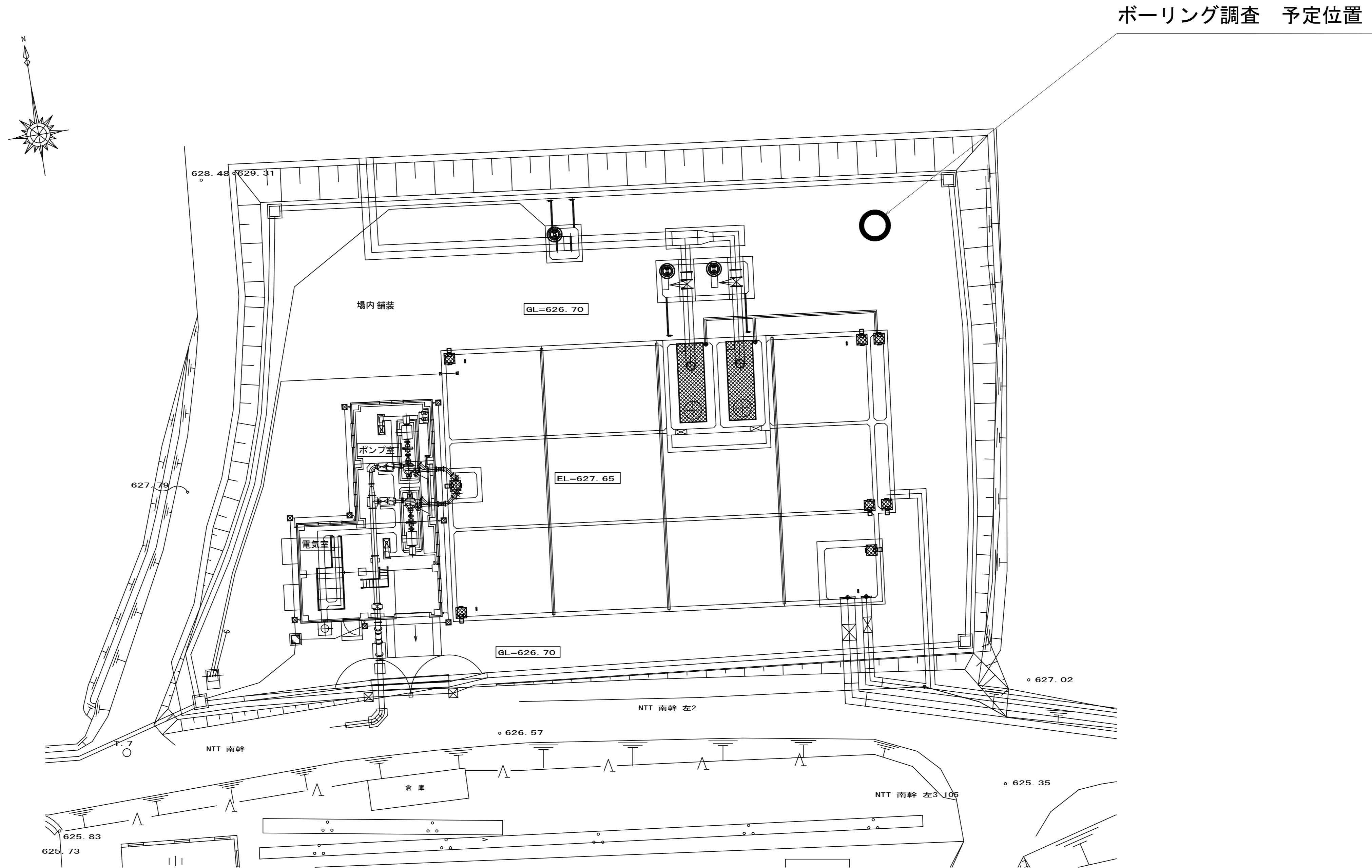
熊本県

阿蘇市

業務名	令和7年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区原大利調圧水槽用水槽給水源調査業務		
図面名	位置図		
年月日			
尺度	—	図面番号	1
会社名			
事務所名	九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所		

原大利調圧水槽 平面図

S=1/200



ボーリング調査 予定位置

工事名	令和7年度地域農業基盤整備管理課 原大利調圧水槽用水補給水源調査業務		
図面名	原大利調圧水槽 平面図		
年月日			
尺度	1/200	図面番号	2
会社名			
事務所名	九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務		